

夕やけ 小やけ

令和4年

5月31日(火)

【その 3】

先週に行われた運動会では、各学年、全力を尽くす姿が印象的でした。中でも、3年生は堂々とした姿で、学校の顔としてふさわしい態度で取り組んでいました。その姿は多くの人たちの感動を呼びました。これが皆さんが今までより「進化」した姿であり、今までの経験が「深化」した結果であり、皆さんの「真価」なのでしょう。この経験を次の修学旅行に、そして進路学習に、合唱祭に、そして日々の生活につなげられるよう「心火」を燃やし続けましょう。

運動会の直後に、学活の時間を使って作文を書きました。中学校生活最後の運動会であり、3学年同時に校庭に立った最初で最後の運動会でした。皆さんの心にどのように刻まれたのでしょうか。今回はその一部を紹介します。

運動会を終えて B組

今年の運動会を終えて、僕は、このクラスで運動会ができてよかったなと思いました。

今年の運動会の勝ち負けがある種目は、大縄跳びとリレーで、そのどちらも練習では、最下位の四位でした。しかし、誰もあきらめずに何度も何度も練習をしました。本番では大縄跳びでは、全員で声を出してクラスを盛り上げて、今までは練習では届かなかった新記録を出し、三位になることができました。リレーでは、他のクラスと距離を離され、もう勝てないかもしれないのに、みんなで声を出して走っている人を応援したり、走っている人も、次走者にバトンを渡すまで、あきらめず、全力で走っていて僕は感動しました。

このように僕は負けるとわかっていてもあきらめずに最後まで取り組む姿、クラスメイトと協力して、支えあい、努力する姿に感動しました。だから、僕はこのクラスで運動会ができてよかったと思います。

勝ち負けではなく、一生懸命頑張る姿は感動を呼びますね。勝負なのだから、勝つこともあれば、負けることもある。でも勝ち負けよりも大切なことがある。とても大切なことに気付くことができた一日でした。

運動会 B 組

中学校生活最後の運動会が終わった。今まで何度も「運動会」を経験したが、私の中で、今回が一番楽しかったし、終わってほしくないと思った。「中学校生活最後」ということもあるが、何より、三年B組というクラスがこんなにも良いクラスなのだと気づけたからだと思う。

大縄で引っかかったときには「大丈夫。次跳ぼう！」とみんなで声をかけ、記録を更新すると手をたたいて喜ぶ。リレーでは応援の声が止まない。一人一人が全力で、クラスのために頑張っていることがわかっているから、私も、みんなも、誰一人諦めなかったのだと思う。

今回、この三年B組で運動会を戦って、私はこのクラスで残りの学校生活を過ごせることをうれしく感じた。これからの行事も今回のように「みんなでやったからこそ、楽しかった」と振り返れるものになりたい。

.....

自分たちのクラスの良さに気付くことができた一日でしたね。人が人を思いやり、支えあい、全力を尽くす姿は心に響きます。「この仲間でよかった」と思える日々を過ごし、卒業の日を迎えましょう。

.....

運動会を終えて C 組

僕は運動会を終えて思ったことが2つあります。

1つ目はクラスのことです。最初の方の大縄ではクラスがばらばらで全く思うように跳べずにいました。ですが、練習していくうちに、みんなが一つになっている気がして、運動会2日前ぐらいから、大縄やリレーでいい成績が出るようになりました。本番でも優勝することができ、最高のクラスだと感じることができました。

2つ目は自分自身のことです。最初の練習の方では、まったく上手にみんなをまとめることができませんでした。しかし、みんなは文句も言わずについてきてくれたり、クラスの人々の支えがあったからこそ、みんなをまとめることができました。みんながついてきてくれたからこそ、自分自身の成長にもつながりました。

僕はこの運動会を通して、自分の成長も感じるができるけど、一番うれしかったのは、クラスが一つになったことです。まだまだ行事はたくさんあるのでより仲を深められるようにしていきたい。

.....

みんなの支えがあってこそリーダーであり、リーダーが頑張るからこそ、みんなが支えてくれる。理想的なチームの形ですね。一人ではできないことも、仲間とならできる。学年全体でそんなチームになっていきましょう。

.....

運動会を終えて C 組

運動会直前の予行練習、大縄と全員リレーを全て通して行ったが、C組の順位は最下位だった。また、大縄に至っては、合計回数が20回以下と結果発表で居心地の悪さすら感じた。しかし、運動会当日、C組はまさかの優勝を果たした。私にとって初めての運動会総合優勝だった。この輝かしい結果は、クラスの堅い団結力が育っていったことによるものだと強く感じる。

私がC組の団結力を最も感じた競技は、クラス全員で一緒に行う大縄だ。予行での散々な結果に諦めることなく、何度もどのクラスよりも大きい掛け声を出してくれた男子、それに負けじとついて言った女子、みんなの気持ちを明るい声掛けで支え続けてくれた先生、大きなプレッシャーの中、縄を根気強く回し続けてくれた回し手の二人、C組全員の勝ちたいという強い気持ちが団結したおかげで、1位という素晴らしい順位を勝ち取ることができたと思う。この団結力は、運動会の勝敗に限らず、日常生活はもちろん、受験の辛い時期をこのクラスならみんなで乗り越えることができるだろうなという自信にも繋がった。

私は、中学校最後の運動会で諦めずに努力したら実ことを実感をもって経験できた。この経験を糧に今後私は、逆境に置かれたとしても一生懸命物事に取り組むことができると思う。

.....

運動会だけでなく、受験まで通じるような団結力。とても素晴らしいものですね。辛いとき、苦しいときにこの経験を思い出し、みんなで支えあえる。この学年はそんなチームになれることでしょう。